

高級感ある光沢感と膨らみ感・微起毛感を表現する新感覚ポリエステル長繊維「AURLIST™」の開発 －独自の複合紡糸技術NANODESIGN®を活用－



2026年3月3日

東レ株式会社

東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）は、このたび、高級感のある光沢感と膨らみ感・微起毛感（びきもうかん）を表現できる新感覚ポリエステル長繊維AURLIST™（オーリスト™）を開発しました。主に婦人衣料用途（トップス、ボトム、ドレス等）での展開を予定しており、2026年度売上130百万円、2030年度売上200百万円の販売を目指します。

AURLIST™は、東レ独自の複合紡糸技術NANODESIGN®により、シルクの約10分の1まで繊維径を小さくした（注記：AURLIST™の繊維径を約1μmとする。）、収縮率の異なる極細扇型断面を形成することで、マイクロファイバーが生み出す上質な風合いと膨らみ、複雑な乱反射が生み出す上品な光沢と微起毛感（びきもうかん）を実現させます。これにより、AURLIST™は従来のポリエステル長繊維では得にくかった表情を演出しながら、ポリエステル長繊維のイージーケア特性を併せ持つためファッションの可能性を広げます。

東レはAURLIST™を、東レ独自の最先端技術によるポリマー技術や革新的な複合紡糸技術によって生産される超高付加価値品として位置付ける、ハイエンドファイバーシリーズ「[Toray Premium GOUSEN select®](#)」として展開します。

製品の詳細については下記の通りです。

記

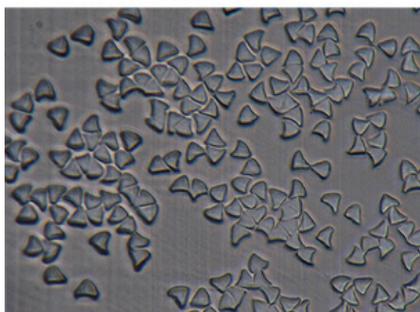
- 商品名： AURLIST™（オーリスト™）
- 商品特長： 従来のポリエステル長繊維では得にくかった次の特長を有する。
 - 高級感のある独特な光沢感
 - 膨らみ感
 - 微起毛感
 - ソフトな風合い
- 技術内容：
 - AURLIST™は、東レが開発した複合繊維の断面形状を任意にかつ高精度に制御する革新複合紡糸技術NANODESIGN®を駆使して実現した、シルクの約10分の1の繊維径である超マイクロ扇形断面のポリエステル長繊維です。NANODESIGN®は、従来の複合紡糸では制約があった複合繊維の断面形態を、任意にかつ高精度に設計す

ることが可能となります。複合化する樹脂は目的に応じた性質を有する樹脂を任意に適用することができ、AURLIST™においては、極細三角断面形状が多数配置された繊維を高精度にかつ安定的に製造することに成功しました。

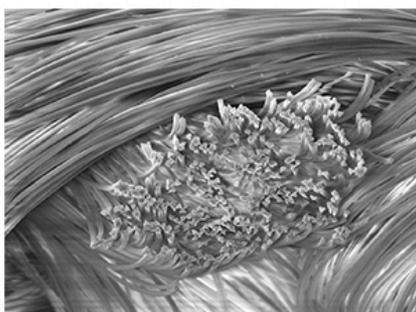
(2) 本開発品は、収縮特性ならびに光沢感の異なる2種類の原料を使用することで、マイクロファイバーが生み出す上質な微起毛感とソフトタッチな風合いに加え、膨らみ感や複雑な乱反射が生み出すレーヨンのような上品な光沢感を発現しつつも、ポリエステル由来のイージーケア特性をも併せ持つ、新たなポリエステル長繊維です。

4. 展開用途： 婦人衣料用途（トップス、ボトム、ドレス等）

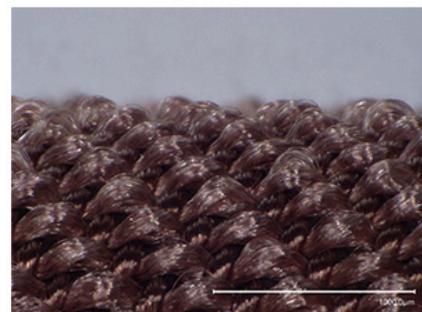
<糸断面>



<編地断面>



<布帛表面>



<関連ウェブサイト>

- ・東レ ファイバー : <https://www.toray.co.jp/products/fibers/>
- ・東レ NANODESIGN® : <https://www.nanodesign.toray/>



<ご参考>

東レは、2026年3月11日～3月13日に中華人民共和国・上海市で開催されるアジアを代表するBtoB向けの糸・繊維業界展示会である「China International Textile Yarn Expo 2026」に出展します。長繊維事業部及び短繊維事業部が主体となって「Toray Premium GOUSEN select®」をはじめ、さまざまな用途に応じた高機能ファイバーをご紹介します。展示会の概要は以下の通りです。

【展示会概要】

1. 展示会名：China International Textile Yarn Expo 2026
messefrankfurtexchange.com/Content/EmailTemplate/1290315286E.Html
2. 会場：Shanghai National Exhibition and Convention Center
3. 会期：2026年3月11日（水）～3月13日（金）
4. 出展部署：長繊維事業部、短繊維事業部

以上

本事業に関するお問合せ 

東レ公式SNS   

 **Toray Group**

Copyright © 2026 TORAY INDUSTRIES, INC.